
留学帰国報告書

桃原ゆうな



日本があっさり醤油ラーメンだとしたら

中国は背脂たっぷりとんこつラーメンだと思います

你好，中国。

中国にやってきた。



那霸空港から見た夕日は燃えるように赤かった。

航班

飛行機のフライト



あちらこちらで中国語が飛び交っている。

我来了



来たよ！

看不清楚

はっきり見えない



厦门に到着したころにはすっかり日も暮れていた。

夢にまで見た「厦门理工学院」の看板。暗くてよく見えない。

小鮮肉



なにからなにまで面倒を見てくれた陳さん。あだ名は「師匠」。※陳さんは女の子です。

若いイケメン

吃饱了

おなかいっぱい



もてなしとして出してくれた料理。美味しいけれど量が多くすぎて食べきれなかった。

这是什么菜？

到处看到汉字

これは何の料理？

どこでも漢字を見かける



こちらももてなし料理。中国ではこのように大皿に入った料理をみんなで取り分けて食べることが多い。



いたるところに漢字が書かれていて親しみやすく感じるが、なぜだか全く意味が分からぬ。

花钱

金をはたく



もちろんレシートもすべて漢字。

索尼

ソニー



陳さんのスマホにも無数の漢字が。

我想吃好吃的

西红柿炒鸡蛋

トマトと卵の炒め物

食堂



食堂。こんなに広くても、お昼時は満席になる。



一皿に白米とおかず数点をすべて乗せてくれる。見た目は悪いが美味しい。この卵とトマトの炒めものは帰国した今でも作るくらいお気に入り。

水餃

水餃子



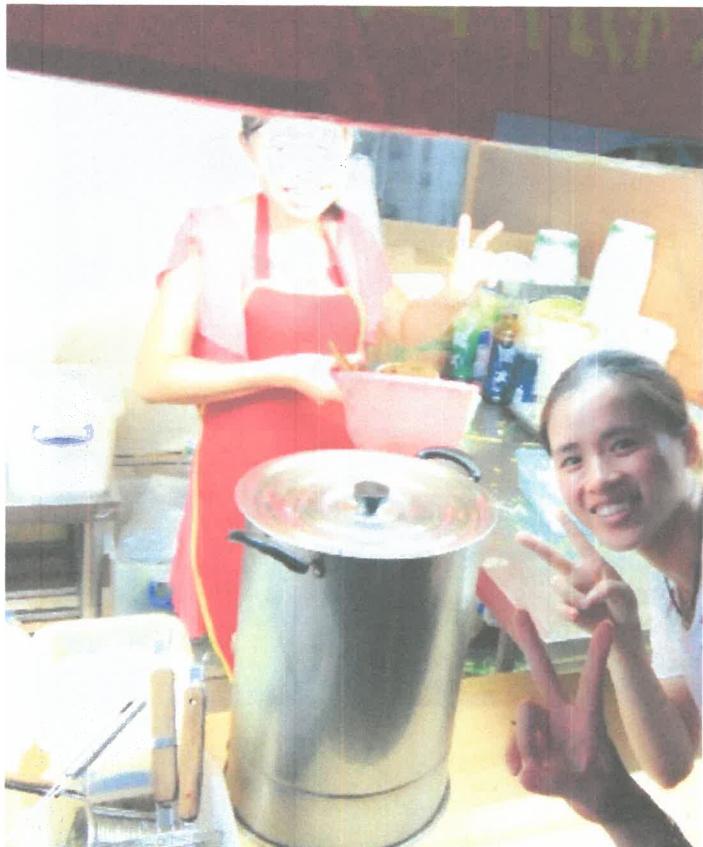
これで7元。120円くらい。

八角

八角。中国の味付けの元凶。



肉は少し高い。独特の味付けなので、私は少し苦手だった。



屋台のよう^にに屋外で販売しているところも。そしてみんなフレンドリー。

四果湯

↓この食べ物



ご飯だけでなく甘いものも売られている。そして使い捨てプラスチック容器のクオリティが高い。

打包

テイクアウト



「打包」と言うと、持ち帰り容器に入ってくれる。蓋が綺麗に閉まらないので横から汁が漏れる。

牛肉面

牛肉が乗った麺



麺類も多い。

免费

タダ



食堂で食べると無料のスープがついてくる。

筷子

おはし



食堂ではステンレス製の食器が多い。お箸もステンレス。

老板

社長・店長



ミルクティー屋さんも多い。こちらの店長さんは1度行っただけで私の顔を覚えてくれた。

奶茶

ミルクティー



日本のミルクティーに比べて大きくて安い。

学校外のレストラン等



これが大きなレストランの一般的なメニュー。

菜单

メニュー



もちろんすべて中国語。



厦门は海沿いの街なので海鮮料理がたくさん。



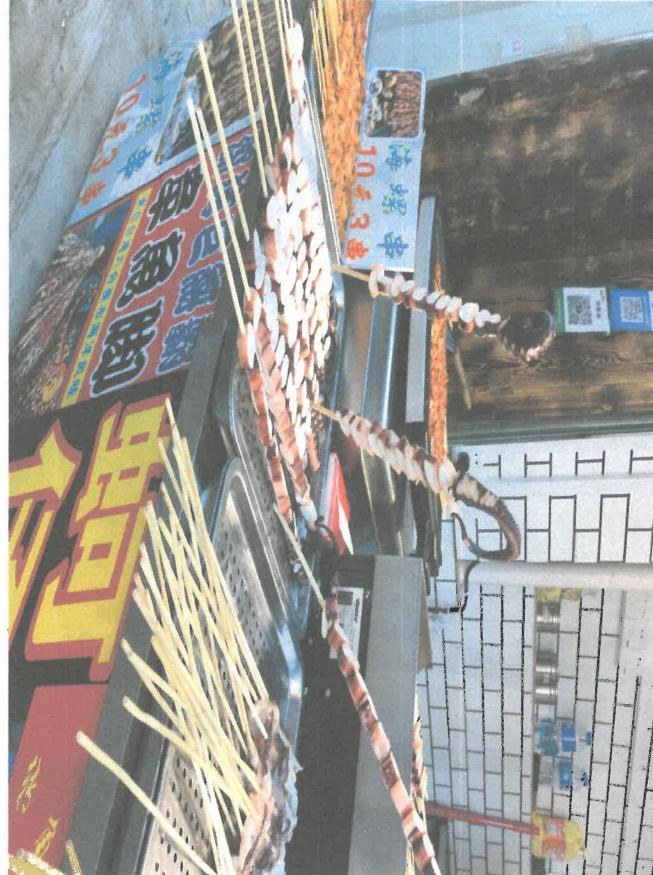
こちらは500円くらいのステーキ。想像以上に薄かった。(厚みが)

牛排

ステーキ



牡蠣らしきもの。生で売っていて、注文すると焼いてくれる。



観光地にはこのようなスタイルの露店が多い。

日本菜



日本料理



スーパーで売っているお寿司。日本では見ないネタも。

ミルクティーだけでなくココナツミルクも有名。



海底捞火锅という、お高めの中国式しゃぶしゃぶ屋さん。



結婚式場並みに広いショッピングセンター内のレストラン。

鷄爪

ニワトリの足



ニワトリの足も食べます。

烧烤

中国式焼き鳥



烧烤という中国式焼き鳥（鶏以外も焼きます）。

早餐



一般的なホテルの朝ごはん。朝から揚げ物づくし。

朝ごはん



こちらはお店で売られている朝ごはん。1~2元(15~30円)とお手頃価格。

哪里都好看

厦门理工学院



正門。付近には何もないで生徒は基本的に裏門を利用している。



車を持っている生徒はほとんどないので、日本の大学よりは車が少ない。

开车

運転する

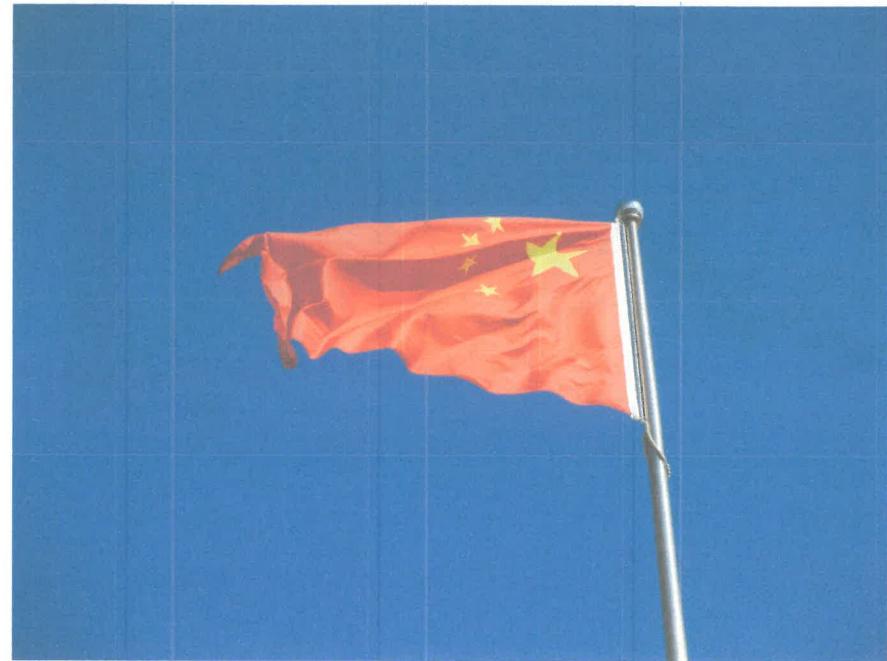


楼

建物

红色

赤



風になびく中国の国旗が異国を実感させる。

正門からまっすぐ進むと見えてくる「厦门理工学院」と書かれた建物。

看书



本を読む

关门



図書館。中国の学生は真面目なので放課後もここで勉強している。

図書館の前に貼ってある表示。夜遅くまで開いている。

垃圾桶

ゴミバコ



至る所に設置されているカラフルなごみ箱。しかしあまり分別は守られていない。

迷路了

道に迷った



大学内は広すぎるので案内看板も。もちろん中国語。

没有人



教室。

だれもいない

凳子

腰掛



THE 中国　といった家具・内装の教室。

上课



授業に出る

姐姐

お姉さん



2018年度は留学生が多かったので、教室もぎゅうぎゅう。

日本文化を学ぶ教室も。畳が設置されている。

中国人学生がマンツーマンでついて指導してくれる。

干净



寮の部屋。留学生は基本的に2人部屋で綺麗。

清潔

开水



給湯器と洗濯機と乾燥機完備。給湯器は無料。

为了您的安全

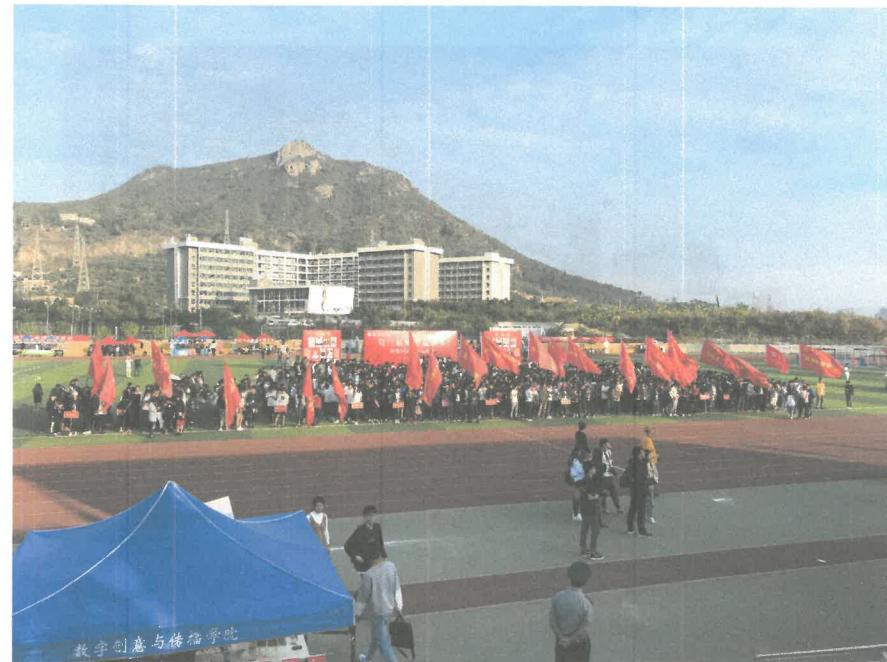
あなたの安全のために



裏門を出ると様々な店があり、夜でもにぎわっている。

爬山

山登り



寮の後ろには天馬山という名前の裏山がある。

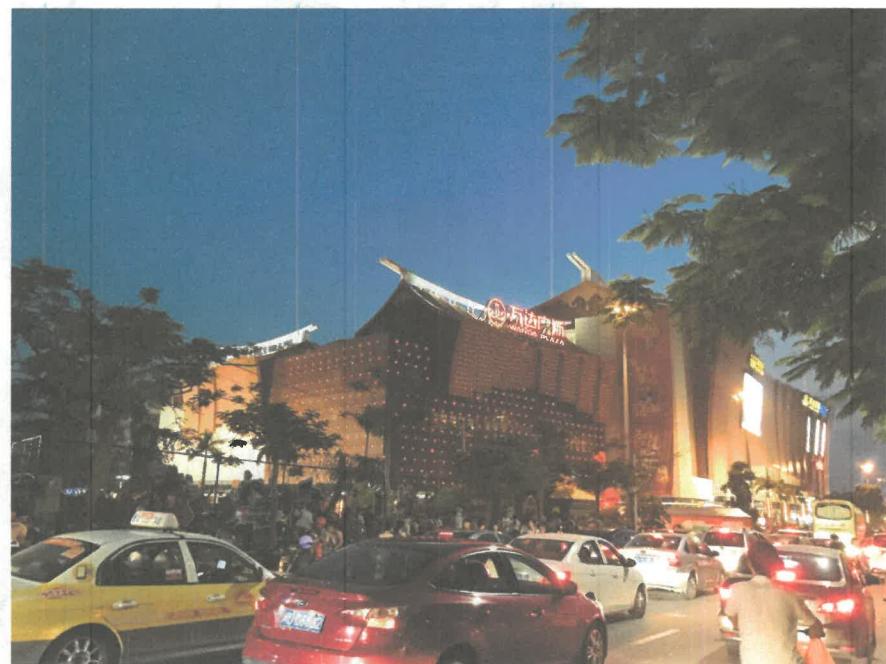
街並み



中国に多いスタイル。大きな建物の1階に飲食店やショップが文字通り軒を連ねている。

万达

ワンダー（という名のショッピングセンター）



車も多いので至る所で渋滞している。

沙滩

ビーチ



沿岸部なので海もあるが、沖縄のように白い砂浜はほとんどない。



海辺ではミッキー〇ウスが写真を撮って小遣い稼ぎをしている。

垃圾

ゴミ



綺麗な街の一部にゴミが放置されていることも…。

驾校

自練



高層ビルがあったかと思えば、近くに林があつたり。まるでバイオームが混在しているよう。

乱七八糟

めちゃくちゃ



バイクもとても多く、平気で歩道を走っている。写真は歩行者用の信号を待っているバイクの集団。

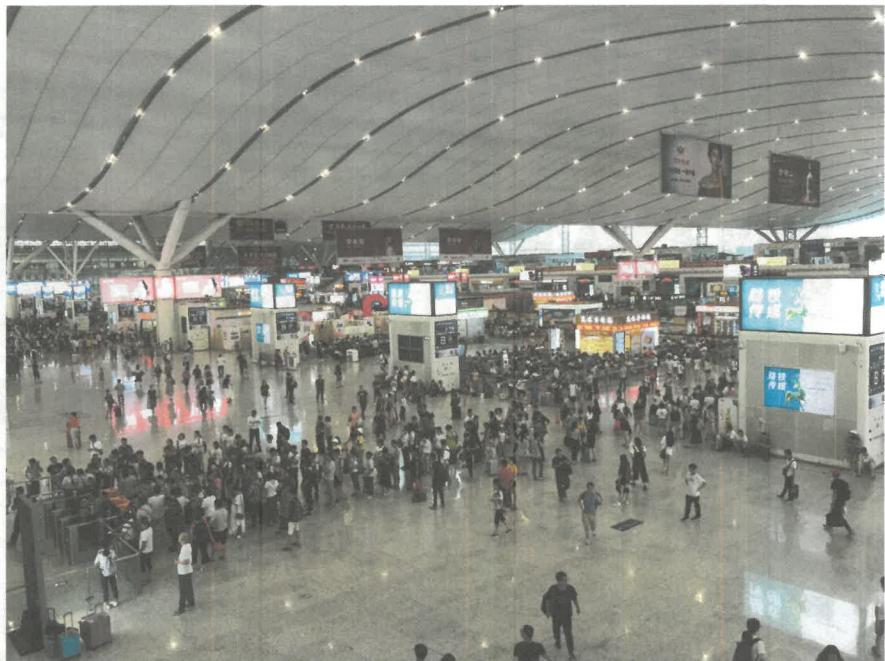
奇怪

変



不思議なデザイン。

人山人海



空港かと思うくらい広い駅。

人混み



こちらは駅構内の通路。

高铁

高速鉄道（新幹線みたいな）

三坊七巷

福州の観光地



観光地はもれなく人で溢れている。

龙舟

ドラゴンボート



ドラゴンボート。ハーリーのような行事に使うらしい。

鼓浪屿

コロンス島



厦门の名所・コロンス島。船で行く。

街の服屋さん。中国人は赤い服が好き。赤いパンツも好き。

中山路

中山路。中国には中山路という名前の道が沢山あるらしい。



もう一つの名所・中山路。

找人

人を探す



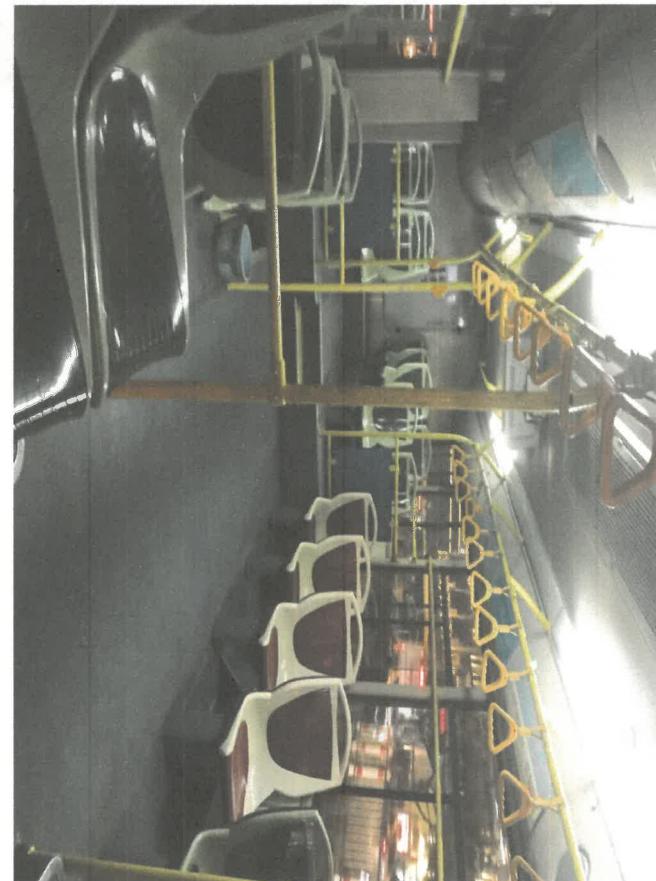
中国名物・子供のお見合いをする父母の群れ（子供本人は不在）。

和日本不一样

中国の生活



中国にだってカラオケはある。KTVと呼ばれている。



中国のバスは小型。時刻表は無いが本数が多いので使いやすい。

自行车

自転車



共用自転車。QRコードをスキャンしてお金を払えば乗る事ができる。

1元で1時間乗れる。



なんだって共用。写真は共用雨傘。

鬼

靈



石敢當が売られていて沖縄かと思った。



街路樹が枯れそうになったら点滴するらしい。

假的

ニセモノの



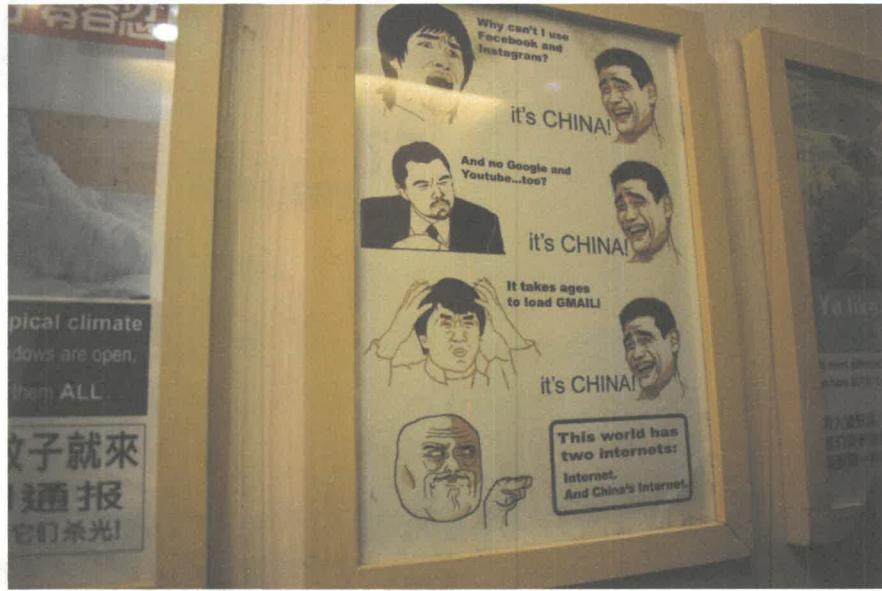
キャラクターの目の描き方は日本と少し違う。



焼肉は網ではなくクッキングシートで焼く。

中国

中国



外国人観光客向けの施設には、中国を揶揄するようなポスターも。



トイレにペーパーは常備されてない為、ティッシュを持ち歩く必要がある。



日本語訳は基本下手くそ。



左に同じ。

留学生生活

厦门で出会った友人たち



クラスメイト。タイ・アイルランド・インドネシア



ルームメイト。韓国。



クラスメイト。ブラジル・インドネシア。

意大利人

イタリア人



中国語の先生。イタリア。

印度尼西亚

インドネシア



留学生仲間。インドネシア・タイ・マレーシア。



中国語の先生。台湾。

苏丹

スーダン



クラスメイト。ルワンダ・アイルランド・スーダン。



授業サポートの学生。中国。

泰国人

タイ人



留学生仲間。タイ。

自拍

自撮り



友人。タイ・インドネシア・中国。

火锅

中国式しゃぶしゃぶ



日本語学科の生徒。中国。



吹奏楽部の部員。中国。

采访

インタビュー



友人。中国・タイ。

扫码

バーコードなどをスキャンする



クラスメイト。モンゴル・インドネシア。

イベント



佐世保からの留学生と交流。

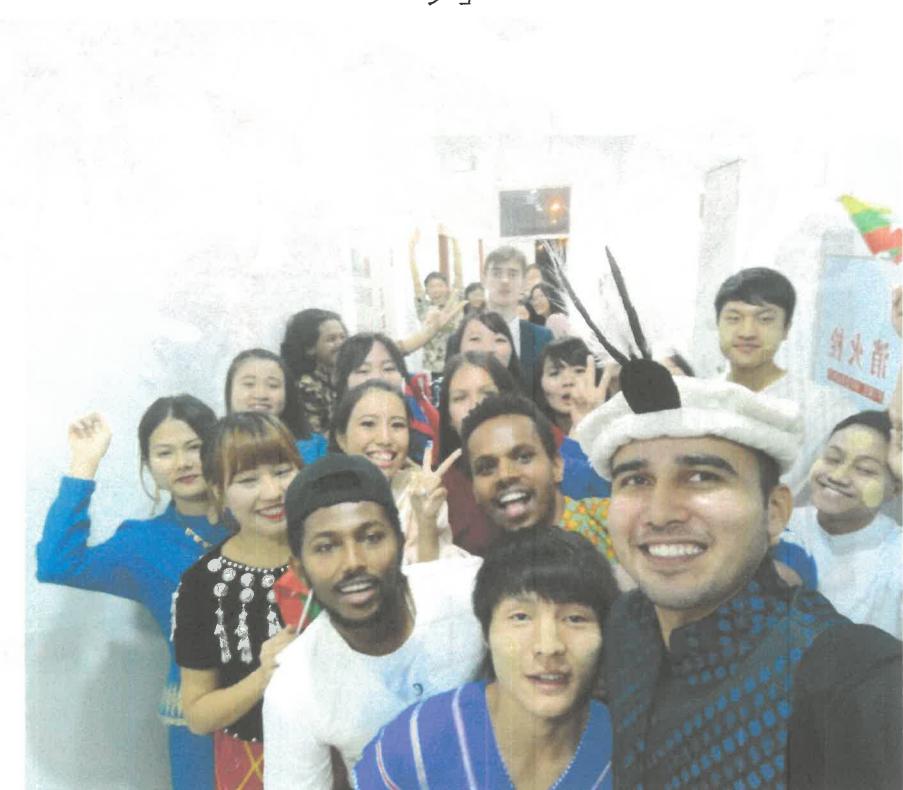


ハロウィン。



Shot on X9
vivo dual camera

表演



ショー

尴尬

気まずい



ファッションショー。

ファッションショー。

恐怖



怖い

乐团

楽団



吹奏樂部の演奏。

料理大会。

旅游



遠足。

旅行

累死了

死ぬほど疲れた



登山。



卒業発表会。

好看

きれい



修学旅行。



インドネシアのピアニスト役で映画にエキストラ出演。

最後に

帰国報告書を作成するにあたって、何度も文章に起こそうとはしたもののできずに終わった。私の見てきた世界の魅力はとても文章なんかでは伝えられない。友達から送られてきたスマホの写真のように、母に見せてもらった昔のアルバムのように、気軽にこの報告書を見ていただければ幸いである。

とりあえず想像とは全く違った国である。ここには書けないほど愉快な思い出もたくさんあるので、中国に留学したい方や、理解を深めたい方はぜひ連絡してほしい。

※この留学中、数えきれない程多くの方にお世話になりました。一人ひとりにラブレターを送りたいくらい、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

※余白に中国語の単語などを入れておきました。世界一使えない単語帳としてご活用ください。